

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒108-8501

住 所 東京都港区港南2丁目13-40

氏 名 東洋水産株式会社

代表取締役社長 住本憲隆

印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	東洋水産株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区東扇島25-3		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	H	運輸業, 郵便業
	中分類	47	倉庫業
主たる事業 の内容	冷凍倉庫業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	4,580	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	FAX番号		
	メールアドレス		
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	2022 年度 ~ 2024 年度 (報告年度 2024 年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況(第1、2、4号該当者等)

(1) 計画期間における温室効果ガスの排出の量等の状況

ア 温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
	(2021年度)	(2022年度)	(2023年度)	(2024年度)	
排出量 (t-CO ₂)	(実) 7,851 (調) 7,782	(実) 8,251 (調) 8,234	(実) 8,368 (調) 7,154	(実) 7,969 (調) 7,969	(実) 7,615 (調)
削減率		(実) -5.1 % (調) -5.8 %	(実) -6.6 % (調) 8.1 %	(実) -1.5 % (調) -2.4 %	(実) 3.0 % (調) %

イ 温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値(任意記載)

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標とした値	
	(2021年度)	(2022年度)	(2023年度)	(2024年度)		
原単位等の活動量	延床面積				原単位等の単位	t-CO ₂ /千m ²
排出量原単位等の値	84.05	88.34	89.59	85.32	81.50	
活動量の値	93	93	93	93	-	
排出量原単位等の削減率		-5.1 %	-6.6 %	-1.5 %	3.0 %	

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況等についての説明

第1年度	2021年の取り扱い貨物(100%と基準とした場合)2022年は97%と下がっているため、本来は削減できなければならないが、東扇島第一冷蔵庫と東扇島第三冷蔵庫にて取り扱い貨物の変更や温度管理基準変更による冷凍機の運転増加しており削減できなかったが、引き続き削減に向けて修理点検や高効率設備の導入に向けて進めていく。	
第2年度	2023年は過去最高の平均気温17.6℃であり、2022年は16.4℃である点を踏まえて、排出量の増加は避けられない状況であるが、冷却設備において大きなトラブルなく適正運転ができたこともあり、抑制することは出来ている。引き続き削減に向けて修理点検や高効率設備の導入に向けて進めていく。	
第3年度	2024年は東扇島第三冷蔵庫にて、荷主の変更に伴う大幅な業務内容変更による稼働率の増加の影響があり、増えているが引き続き削減に向けて修理点検や高効率設備の導入に向けて進めていく。	
計画期間における排出量増減等の評価 (第3年度の報告時に記載)		外気温や物量に応じて、稼働が大きく変わるため、削減に結びついてはいるが、保管温度基準変更もあり抑制はできている。
上記評価を踏まえた改善対策など (第3年度の報告時に記載)		現状ではLED機器や高効率冷凍機など、導入は進んでおり、今後も大幅な削減には期待できないが、引き続き抑制に向けて、情報収集等を実施していく。

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況

(1) 措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない装置を実施した場合は、実施した内容の最後に（追加実施）と記載してください。)

<p>計 画</p>	<p>東扇島第一冷蔵庫と東扇島第二冷蔵庫にて非常扉改修工事 東扇島第二冷蔵庫非常階段の非常用照明LED工事 全60灯 冷凍設備の自社による定期点検と空調設備と冷凍設備の外部の専門業者による点検及び補修の実施 東扇島第一冷蔵庫冷凍機3台分解整備 東扇島第二冷蔵庫冷凍機10台分解整備 東扇島第一冷蔵庫ボイラー設備更新計画の立案 東扇島第二冷蔵庫防熱扉補修工事</p>
<p>第1年度</p>	<p>東扇島第一冷蔵庫と東扇島第二冷蔵庫にて非常扉改修工事の実施 冷凍設備の自社による定期点検と空調設備と冷凍設備の外部専門業者による点検を実施 東扇島第一冷蔵庫冷凍機分解整備1台実施</p>
<p>第2年度</p>	<p>東扇島第二冷蔵庫非常階段の非常用照明LED工事 全60灯 冷凍設備の自社による定期点検と空調設備と冷凍設備の外部専門業者による点検及び補修の実施 東扇島第一冷蔵庫冷凍機1台分解整備 東扇島第一冷蔵庫と東扇島第二冷蔵庫にて非常扉改修工事の実施</p>
<p>第3年度</p>	<p>東扇島第一冷蔵庫冷凍機分解整備1台 東扇島第一冷蔵庫のボイラー改修工事 冷凍設備の自社による定期点検と空調設備と冷凍設備の外部専門業者による点検を実施 東扇島第二冷蔵庫冷凍機分解整備1台 東扇島第二冷蔵庫防熱扉補修工事</p>
<p>計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)</p>	<p>結果として、温室効果ガスの排出量は増えているが、計画については大半実施でき抑制できている。</p>

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 前年度における再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(追加検討を実施した場合は「○」、追加の検討を実施していない場合は「×」を記載してください。また、追加検討を実施した場合はその結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	追加検討の有無	検討結果
太陽光	×	
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	×	
その他 ()		
その他 ()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 前年度に実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入状況

(追加導入がある場合は「○」、追加導入がない場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	追加導入の有無	設備等の種類	追加導入の有無
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他 ()	
EV、PHV、FCV	×	その他 ()	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	特になし
第1年度	特になし
第2年度	特になし
第3年度	特になし

5 その他、地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	特になし
第1年度	特になし
第2年度	特になし
第3年度	特になし

6 基準年度からのエネルギー起源CO₂の排出の量等の推移（1、2号該当者等）

(1) 事業者単位

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
エネルギー起源 CO ₂ 排出量	7,851 t-CO ₂	8,251 t-CO ₂	8,368 t-CO ₂	7,969 t-CO ₂
原油換算エネルギー 使用量	4,331 KL	4,458 KL	4,531 KL	4,580 KL
事業所の数	3	3	3	3

(2) 事業所等単位

ア 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量 (t-CO ₂)			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
東洋水産株式会社 冷蔵部 東扇島第二冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島22-1	3,441	3,496	3,609	3,341
東洋水産株式会社 冷蔵部 東扇島第一冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島25-3	2,822	3,038	3,011	2,872

イ 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量 (t-CO ₂)			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
東洋水産株式会社 冷蔵部 東扇島第三冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島30-3	1,588	1,717	1,748	1,756